

東京 2020 オリンピックのマラソンと競歩を札幌開催に変更することについて

東京 2020 オリンピックのマラソンと競歩を札幌開催に変更することを発表 2019 年 11 月 1 日（金）国際オリンピック委員会（IOC）のジョン・コーツ調整委員会委員長、森喜朗東京 2020 組織委員会会長、小池百合子東京都知事、橋本聖子東京 2020 オリンピック・パラリンピック担当大臣による四者協議を経て、東京 2020 オリンピック競技大会のマラソンと競歩の開催地を札幌市に変更することを発表しました。また、以下、4 点が合意されました。

- （1）東京 2020 オリンピックの会場変更の権限が IOC にある
- （2）マラソン、競歩が札幌開催に変更となったことで新たに発生する経費は東京都に負担させない
- （3）すでに支出した経費は精査・検証し、東京都において別のものに活用できない場合は東京都に負担させない
- （4）マラソン、競歩以外の競技の会場は変更しない

また、IOC のバッハ会長から小池都知事に対し、東京 2020 オリンピック後に、東京都で予定されていたマラソンコースで「セレブレーションマラソン」の開催を提案があったことも紹介されました。

トライアスロン競技と馬術のクロスカンントリー競技の競技時間の前倒しについて検討していることも発表されましたが、正式には、今後の IOC 理事会において最終決定されることとなります。